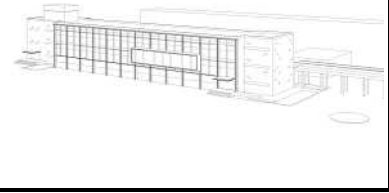


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	追浜高校第1棟	階数	地上3F
建設地	神奈川県横須賀市夏島町13	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防	平均居住人員	425 人
気候区分		年間使用時間	2,600 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年1月 予定	評価の実施日	2013年2月25日
敷地面積	4,725 m ²	作成者	いわた環境計画株式会社
建築面積	1,373 m ²	確認日	2013年2月26日
延床面積	3,101 m ²	確認者	いわた環境計画株式会社



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

環境品質 Q (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.3
Q2 サービス性能: 3.4
Q3 室外環境(敷地内): 2.4
LR1 エネルギー: 2.7
LR2 資源・マテリアル: 3.1
LR3 敷地外環境: 2.8

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
自然採光、通風などに配慮、内装材の木質化、自然と調和した快適環境を創造する。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
自然採光、自然通風を取り入れ快適な空間とする。教室の壁や建具に木材を使用したかみのある空間としている。	着脱式の天井木製ルーバーにより、配管、配線等の設備システムの更新を可能にする。両側居室の中廊下に上部からの光ダクトを設置し、自然採光を取り入れる。	歩行者通路の舗装材は保水性、透水性のある材料をとし、路面温度上昇を抑える。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
自然採光、自然通風を取り入れエネルギー消費を抑える。LED照明を採用する。	木チップと廃プラを合成した再生木材をウッドデッキに採用する。節水器具の採用、エコケーブルの採用、家具什器は殆どものを既存再利用とする。	敷地周囲に植栽を適宜施し、良好な歩行者空間を提供する。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L:** Load (建築物の環境負荷)、**LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、**BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい